

○関東・中部地方の地震活動

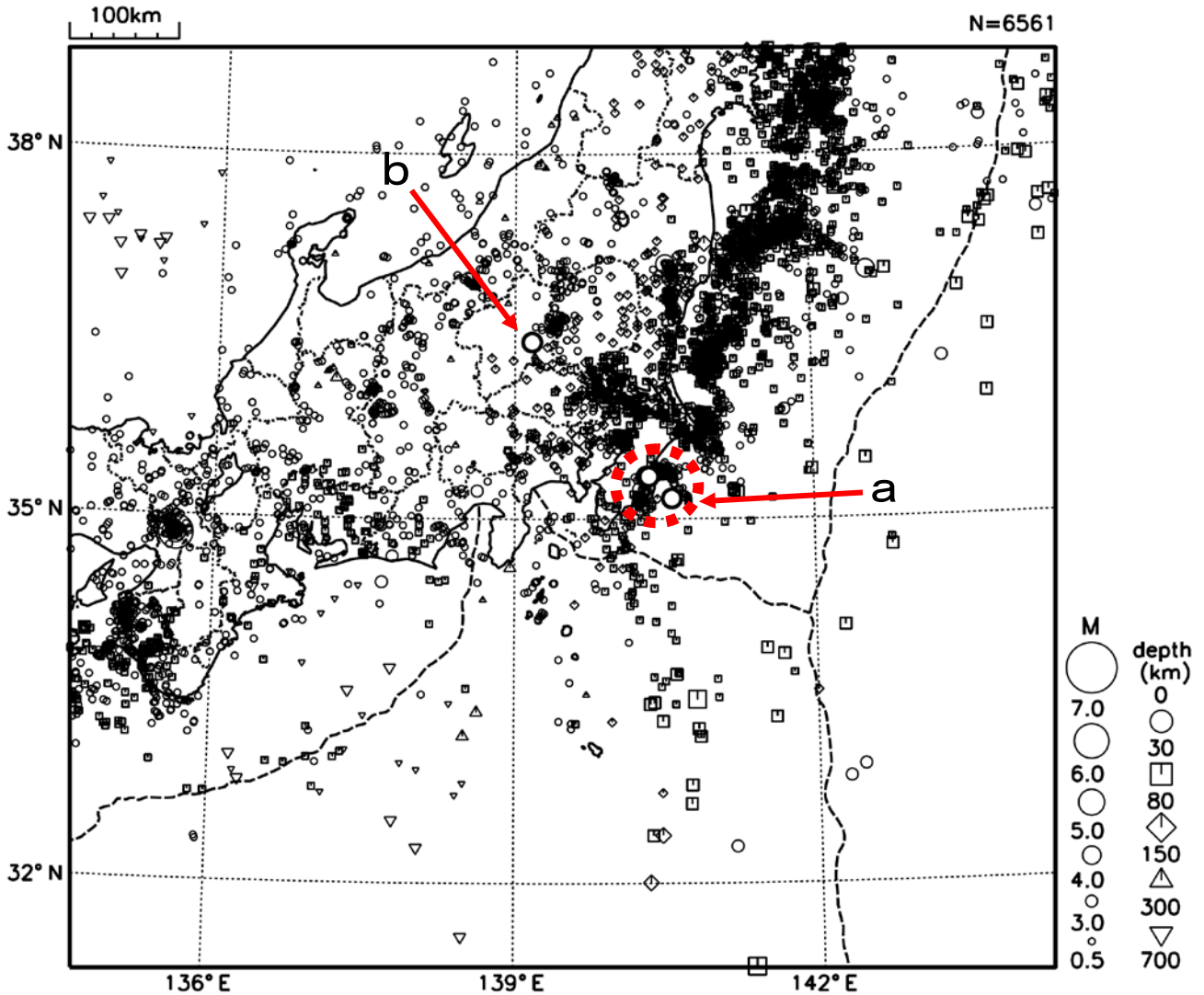


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年6月1日～6月30日、M \geq 0.5)

[概況]

6月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は71回(5月は73回)であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

3日から千葉県東方沖から千葉県北東部及び千葉県南部付近にかけて(図7中のa)地震活動が活発となり、30日までに最大震度1以上を観測した地震が26回(最大震度4:2回、最大震度3:6回、最大震度2:8回、最大震度1:10回)発生した。最大規模の地震は、12日05時09分に千葉県東方沖の深さ17kmで発生したM4.9の地震(最大震度3)で、また最大震度4を観測した地震は、16日11時09分のM4.4の地震及び26日19時46分のM4.3の地震である(p4、6、10参照)。

17日15時27分に群馬県南部の深さ14kmでM4.6の地震(図7中のb)が発生し、群馬県で最大震度5弱を観測したほか、関東甲信越地方と福島県で震度4~1を観測した(p5、11参照)。